

## 工事事務(速報)の情報提供について

工事の安全管理には、日頃から万全を期していただいているところではありますが、この度、残念ながら別紙に示す工事事務が発生しました。

各事務(管理)所の工事現場において、このような工事事務が再び発生することのないように工事事務概要を皆様にお知らせ致します。

本資料を活用し、請負業者を適切にご指導頂き、再発防止に努めて頂きますようお願い致します。

### 【工事事務(速報)発生状況】 (H21.9.30現在)

	9月発生件数	累計件数	死亡者数	負傷者数
平成21年度(今年度)	15件	49件	0人	24人
平成20年度(昨年度)	10件	40件	0人	20人

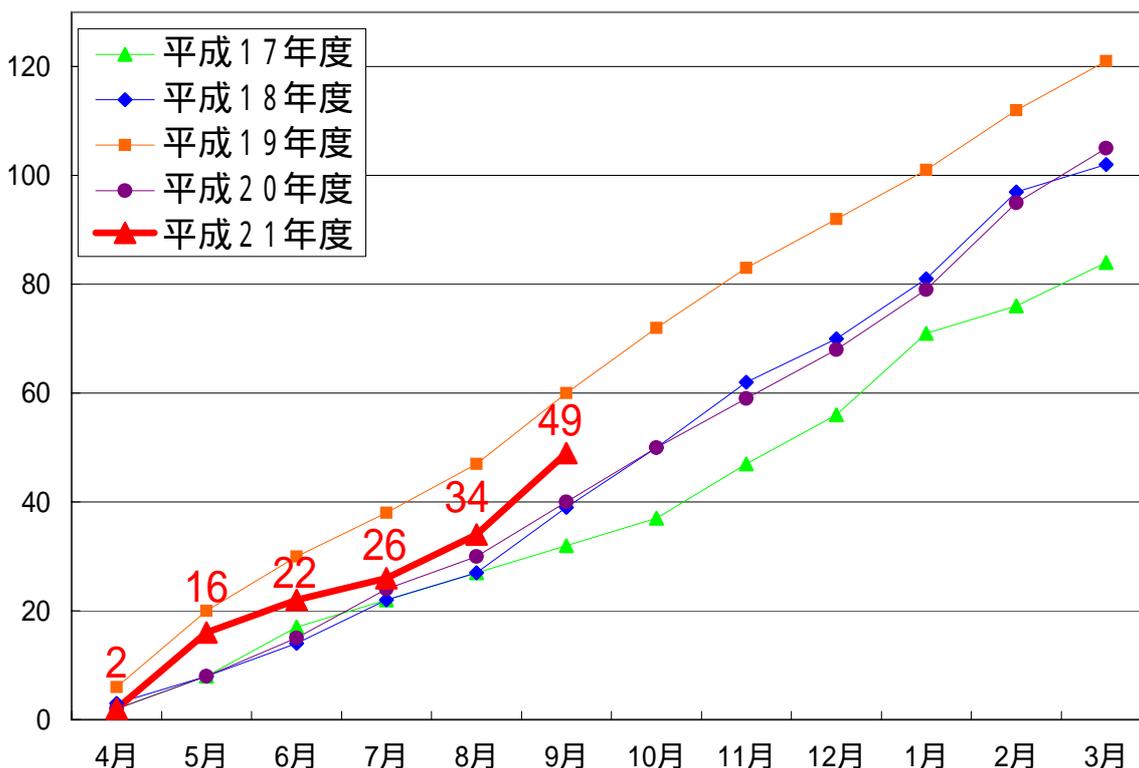
注1) 上記は、関東地方整備局管内の工事事務発生件数(速報)を示す。

注2) 「9月発生件数」は、9/1～9/30の間に起きた件数。(月毎分)

注3) 「累計件数」は、4/1～9/30の間に起きた件数。(累計分)

注4) 「死亡者数」・「負傷者数」は、4/1～9/30の累計人数を示す。

注5) 平成21年度の数字は「速報」であり、審査の結果、「不問」になる可能性がある。

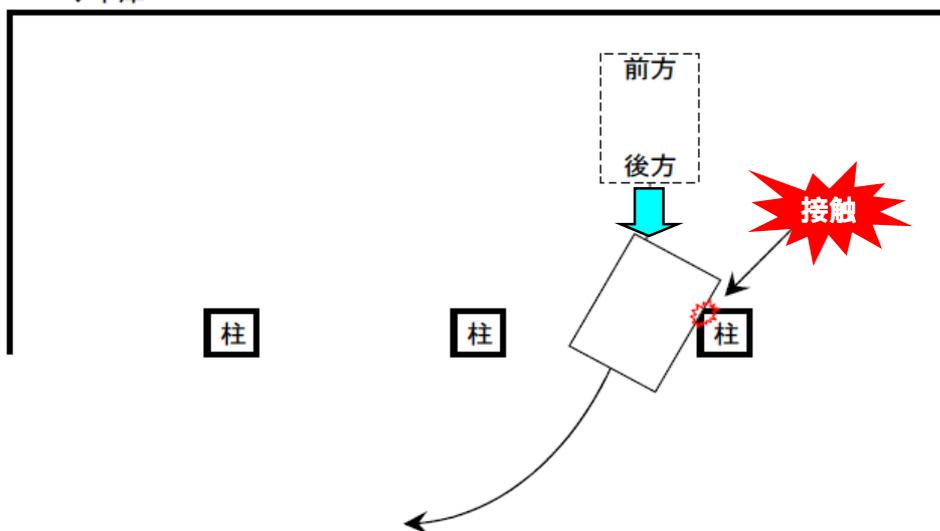


問合せ先: 企画部 技術調査課 渡辺・平井 (TEL 048-600-1332)

発生日時	平成 21 年 9 月 2 日 (水) 14 時 35 分			天候	曇
工事情報	河川系事務所 役務				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	官用車損傷	
事故概要	事務所を出発するため後進した際、車庫柱に接触し、車の右前部、ミラーを損傷したもの。				

### 事故発生状況

↓車庫



### 損傷状況写真



#### 【事故発生原因】

・運転手の周囲確認不足によるもの。



#### 【事故防止のポイント】

・車両運転安全教育の徹底。 など

発生日時	平成 21 年 9 月 3 日 ( 木 )			14 時 00 分	天候	曇
工事情報	河川系事務所 維持工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	一般車窓ガラス損傷		
事故概要	肩掛け式除草機械で除草作業を行っていたところ、事務所管理の光ケーブル(水位計)を切断したものの。					

## 事故発生状況



・今回の除草は今年5月に一度除草を行っており、2回目の作業だった。

・光ケーブルの存在は知っていたが、作業前の確認作業を怠った。

光ケーブルは水位計測のためのもの。

### 【事故発生原因】

・支障物の存在について事前確認を行わないまま作業を実施したこと。

### 【事故防止のポイント】

・作業前に支障物の確認を行う。 など

発生日時	平成 21 年 9 月 3 日 ( 木 ) 14 時 30 分			天候	晴
工事情報	道路系事務所 一般土木工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	橋梁フランジ損傷	
事故概要	橋脚の床版撤去をするため、コンクリートカッターにて作業中、誤って床版下のフランジ部分まで切断してしまったもの。				

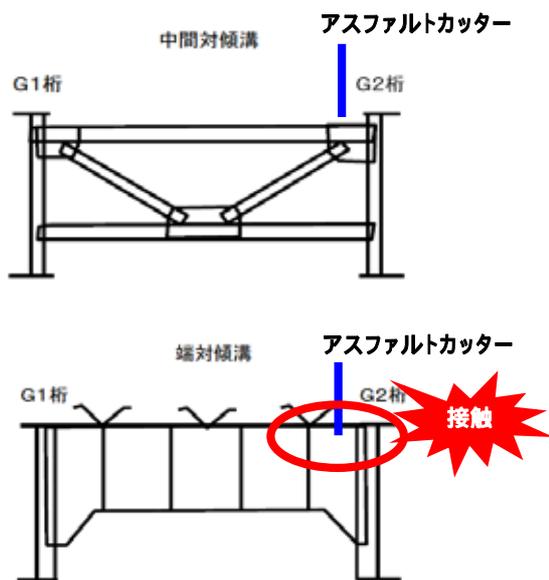
## 被災状況写真



・橋梁の4車線 6車線工事のため、歩道部分の床版をコンクリートカッターにて切断していた。

・当初は30cmの刃で行うことになっていたが、部分的に厚いところがあったため、作業員の判断で40cmの刃に交換して施工を続けた。

・図面で確認は行っており、作業当日のミーティングでも指示を行っていたが、実際の作業員がその**指示を忘れてしまっていた**ことから発生。



フランジ(12mm) + ウェブ(30mm)を切断

### 【事故発生原因】

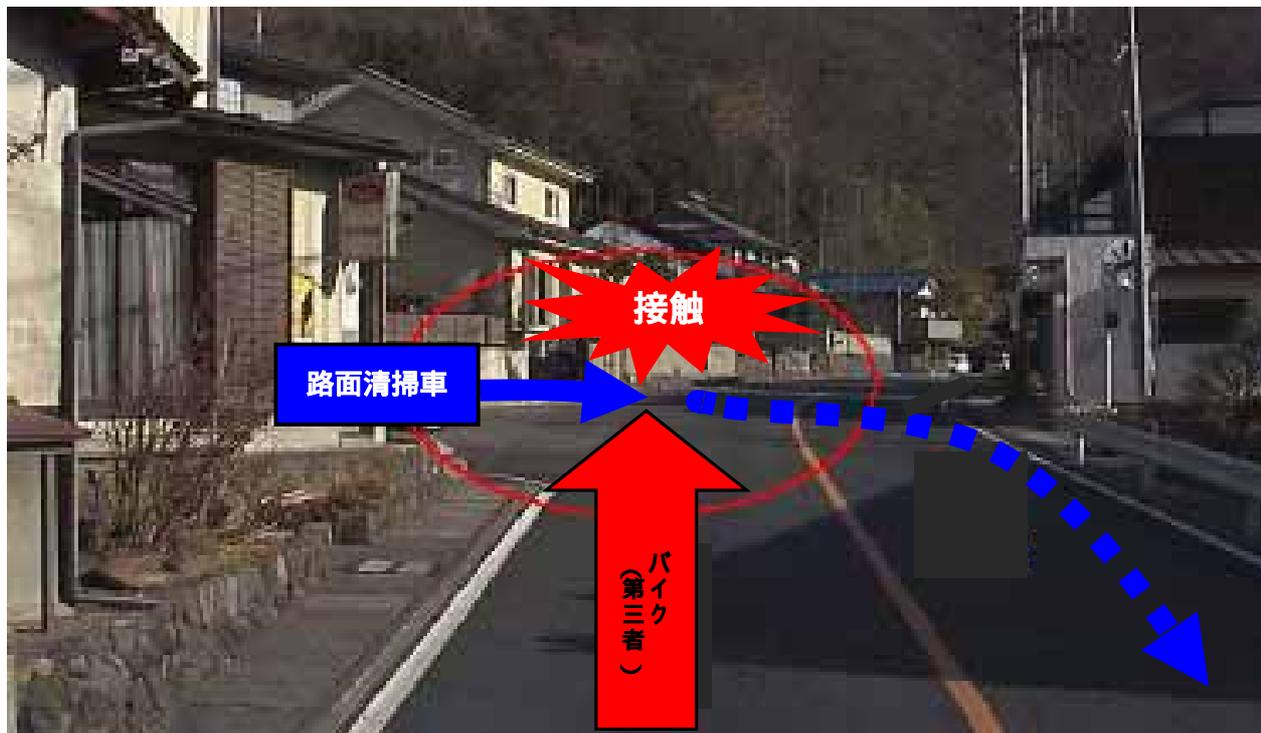
・切断厚の変更を**作業員の独断**で行ったこと。

### 【事故防止のポイント】

・作業手順を周知・徹底すること。  
・想定外の事案が生じた場合、必ず報告を行うこと。 など

発生日時	平成 21 年 9 月 7 日 ( 月 ) 10 時 30 分			天候	晴
工事情報	道路系事務所 維持工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男	19	第三者	左手親指の付根骨折 左肘下等負傷	
事故概要	路面清掃車が国道を右折しようとした際、右からきたバイクと接触したもの。				

## 事故発生状況



・国道の路面清掃作業中、作業員がバックモニターにて後方確認を行ったところ、ブラシが土砂を吸引していないのに気が付き、作業をやり直すため、国道をUターンしようとした。

・Uターンを行い、国道に戻ろうとした際、右方から来たバイクと接触した。

### 【事故発生原因】

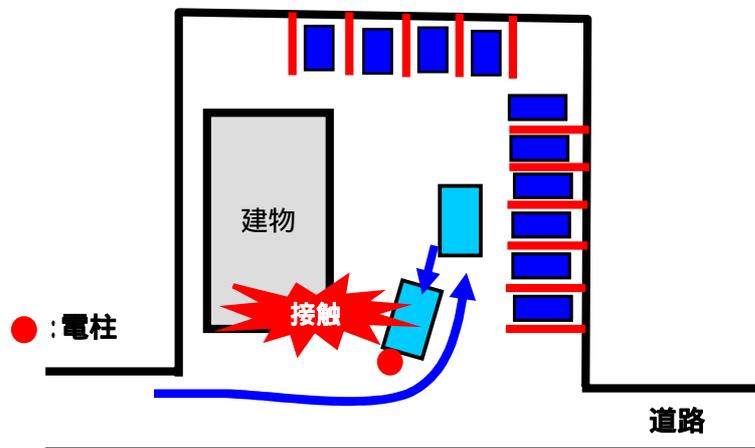
・路面清掃車運転手の周囲確認不足によるもの。

### 【事故防止のポイント】

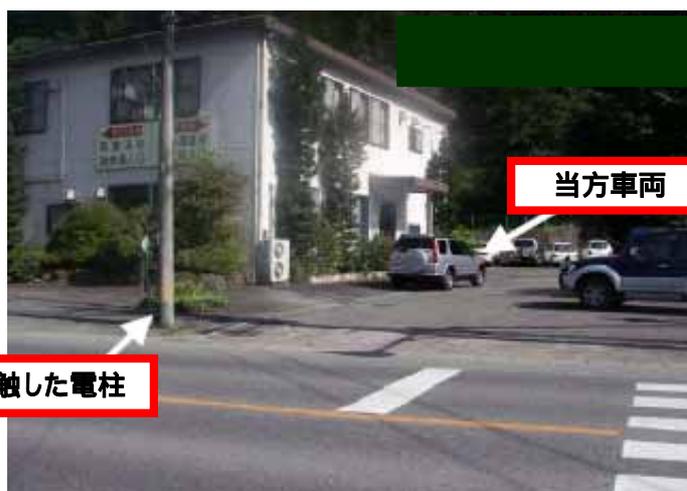
・**車両運転安全教育の徹底。** など

発生日時	平成 21 年 9 月 7 日 ( 月 ) 13 時 00 分			天候	晴
工事情報	河川系事務所 役務				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	官用車損傷	
事故概要	駐車場から出るため後退したところ、電柱に接触し車両が損傷したもの。				

## 事故発生状況



搭乗者を1名降ろし、事務所に帰る際、駐車場が満車だったため、Uターン出来ず、後退して道路へ出ようとしたところ、**後方の電柱に気が付かず**、接触したものの。



### 【事故発生原因】

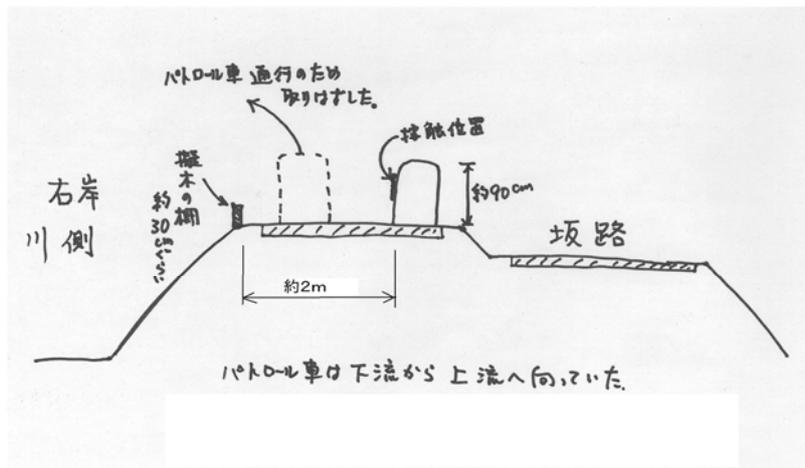
・運転手の後方確認不足によるもの。

### 【事故防止のポイント】

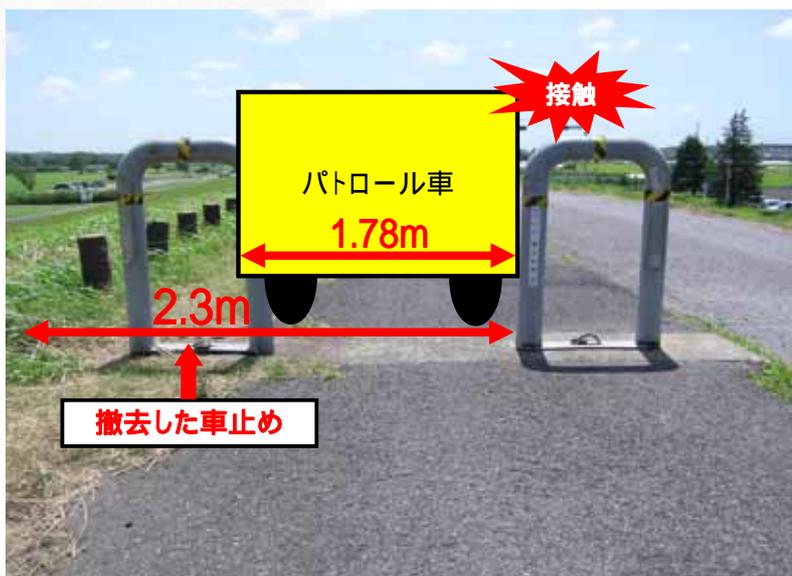
・**車両運転安全教育の徹底。** など

発生日時	平成 21 年 9 月 7 日 ( 月 ) 15 時 0 分	天候	晴
工事情報	河川系事務所 役務		
被災の状況	性別	年齢	職種
	-	-	-
事故概要	被災の程度		
	パトロールカー左側損傷		
事故概要	管内パトロール中、目測を誤り、車止めに車体を擦ってしまったもの。		

## 事故発生状況



・パトロールで通行するため、2つある車止めのうち、一つを外して通過しようとした。  
 ・その際、目測を誤り、車両左側を車止めに接触させてしまった。



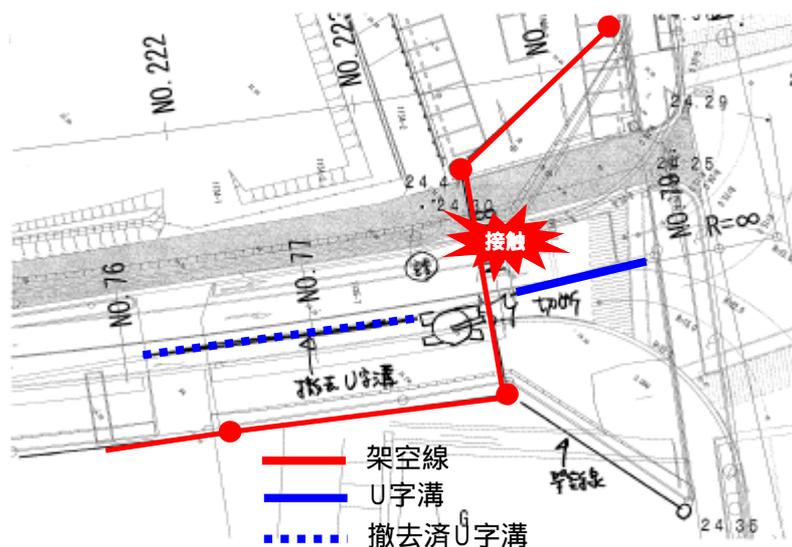
損傷状況写真

**【事故発生原因】**  
 ・周囲の確認不足によるもの。

**【事故防止のポイント】**  
 ・**車両運転安全教育の徹底。** など

発生日時	平成 21 年 9 月 10 日 ( 木 ) 15 時 00 分			天候	晴
工事情報	道路系事務所 As舗装工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	架空線(光ケーブル)切断	
事故概要	バックホウのバケットにU字溝を抱えて移動した際、上空の架空線(光ケーブル)にアームが接触し、切断させたもの。				

### 事故発生状況



- ・既設U字溝の撤去作業をバックホウ(0.4m<sup>3</sup>)にて行っていた。
- ・バックホウにて撤去した**U字溝を抱えて移動**した際、上空にある架空線にアームが接触し、切断したものの。
- ・近隣2店舗の**電話回線、ネット回線が一時不通**になった。

### 損傷状況写真



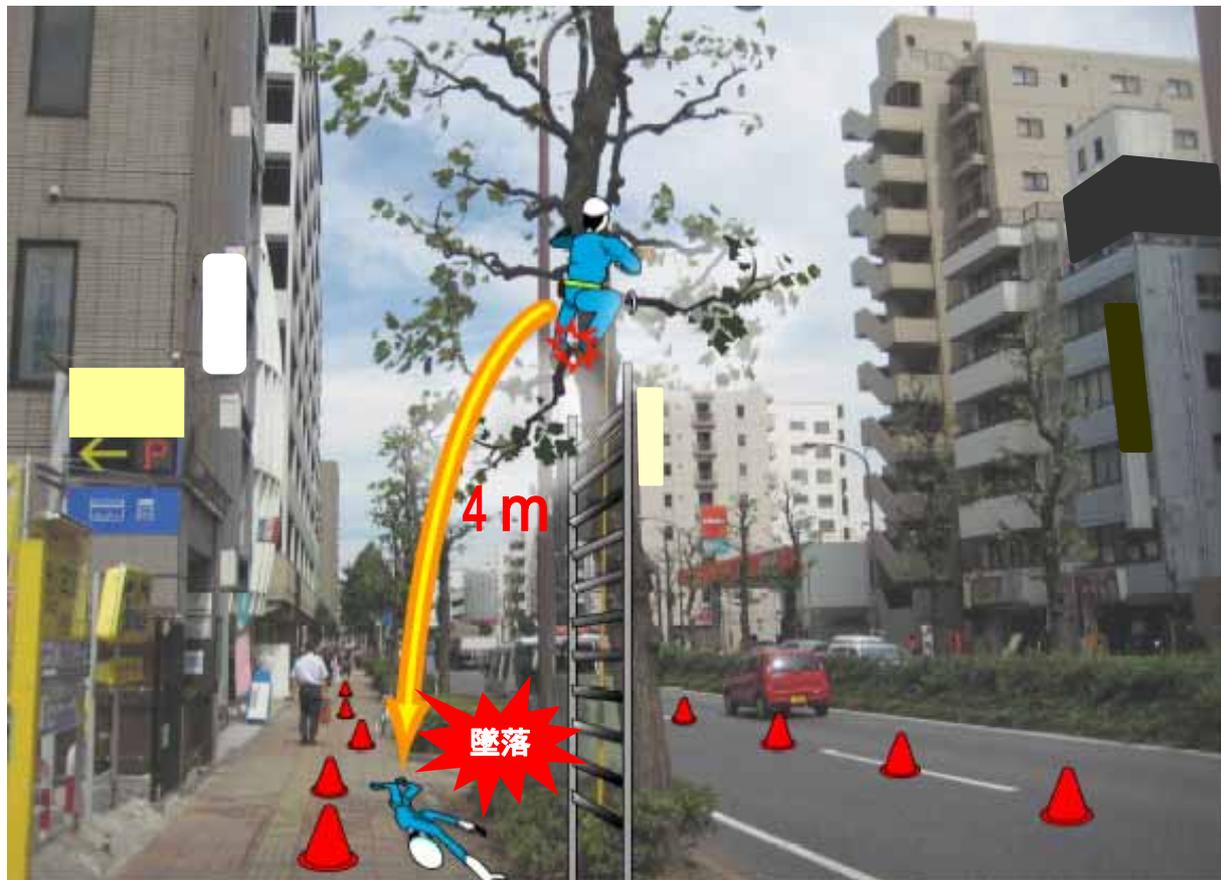
切断されたケーブル

**【事故発生原因】**  
 ・バックホウの目的外使用によるもの。

**【事故防止のポイント】**  
 ・作業手順の徹底  
 ・架空線付近において誘導員  
 ・荷積み作業における適切なバックホウの使用  
 など

発生日時	平成 21 年 9 月 11 日 ( 金 ) 13 時 10 分			天候	晴
工事情報	道路系事務所 造園工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男	34	造園工	前頭部頭蓋骨骨折	
事故概要	剪定作業者が安全帯のフックを枝に掛けて登ったところ、足を掛けていた枝が折れ、作業員が転落したものを。				

## 事故発生状況



・樹木の剪定作業のため、梯子をのぼり、安全帯を設置した。

・足を掛けていた枝に負荷が掛かり折れた後、安全帯を掛けていた枝も折れてしまい、約 **4 m** の高さから作業員が転落した。

### 【事故発生原因】

・高所作業における墜落防止対策が不十分だったこと。

### 【事故防止のポイント】

・高所作業を行う際の安全設備の再確認。  
(適切な安全帯の設置、作業床の設置 など)

発生日時	平成 21 年 9 月 11 日 ( 金 )			14 時 50 分	天候	晴
工事情報	道路系事務所 役務					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	官用車後部損傷		
事故概要	車を停車させようと後退した際、壁に接触し、車両を損傷させたもの。					

## 損傷状況写真



・車を駐車しようと、後退した際、自転車置場の壁に気が付かず、接触したもの。



損傷状況写真

### 【事故発生原因】

・後進時の確認不足によるもの。

### 【事故防止のポイント】

・車両運転安全教育の徹底。 など

発生日時	平成 21 年 9 月 14 日 ( 月 ) 14 時 35 分			天候	晴
工事情報	河川系事務所 法面処理工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男	29	作業員	右肘挫傷、左肘打撲(全治2週間)	
事故概要	崩壊地内で土壌硬度測定中、転石が作業員に接触し、負傷したものを。				

## 被災状況写真



- ・崩壊地内の土壌硬度を測定する準備をしていた。
- ・被災者を含む4名で作業中、上方待機場所にいた作業員が転石を確認したため、逃げるように声を掛けたが間に合わず、1名の作業員に接触した。

### 【事故発生原因】

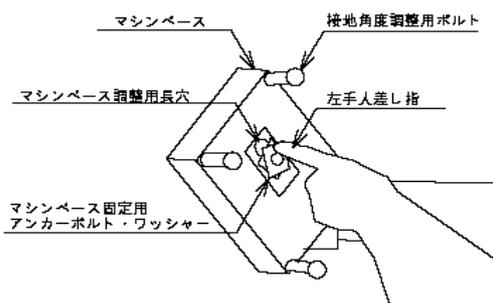
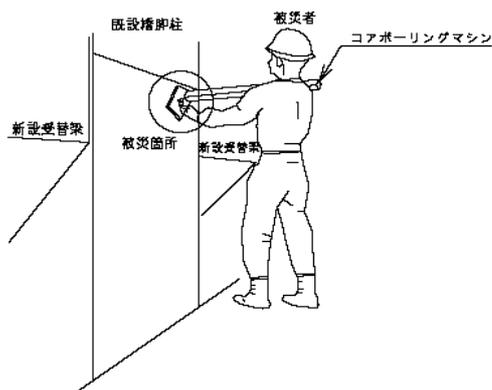
- ・落石防護対策が不十分だったこと。

### 【事故防止のポイント】

- ・落石防護対策(落石防護ネット、親網の上方法面との接触による土砂等の崩壊が生じないようにする配慮)が適切になされれば防げた可能性あり。

発生日時	平成 21 年 9 月 17 日 (木)	16 時 04 分	天候	晴
工事情報	道路系事務所 一般土木工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	男	23	作業員	左手人差し指先端裂傷
事故概要	既設橋脚柱を撤去するためのコアボーリングマシンをセット中、誤ってマシンベースと固定用アンカーボルトワッシャーに左手人差し指を挟み被災したもの。			

## 事故発生状況



- ・マシンベースのセット中、位置の微調整のために使用するアンカーボルトのワッシャーを指で調整していた。**(本来は工具で行う予定だった)**
- ・その際、ベースがずれてベースとアンカーボルトワッシャーに左手人差し指を挟み被災。

### 【事故発生原因】

- ・マシンベースをセットする際、不用意に指を近づけてしまったこと。

### 【事故防止のポイント】

- ・**作業手順の徹底。** など

発生日時	平成 21 年 9 月 18 日 ( 金 )			9 時 25 分	天候	晴
工事情報	道路系事務所 維持工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	ロードヒーティングの放熱管切断		
事故概要	ロードヒーティング部の路面補修をする際、ハンドカッターにて放熱管を切断してしまったもの。					

## 事故発生状況



作業前写真



損傷直後写真



路面補修に用いたハンドカッター

・コンクリート舗装箇所にクラックが生じたため、ハンドカッターを用いて路面補修を行った。(作業前写真参照)

・10cmの深さまでカッターを入れたところ、**ロードヒーティングの放熱管に接触し切断してしまい不凍液が流出。**(放熱管は土被り5cmに埋設してあった。)

### 【事故発生原因】

・地下埋設物についての事前確認がなされていないこと。

### 【事故防止のポイント】

・地下埋設物が予想される箇所については、作業に先立ち、**図面等で埋設物位置の確認**を行うこと。

発生日時	平成 21 年 9 月 19 日 (土) 10 時 10 分			天候	晴
工事情報	道路系事務所 維持工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	第三者車両左側に50cm程度の傷	
事故概要	歩行者用看板が風圧により車道側に倒れ、第三者車両に接触し、損傷させたもの。				

## 事故発生状況



・横断歩道の区画線消去、区画線設置作業を行っていた。

・その際、右図の様に「歩行者通路」看板を設置した。

・その際、大型車通過時の風圧により、看板が車道側に倒れ、後部を走行していた一般車に接触し、後部ドアに傷を付けてしまった。



損傷状況写真

### 【事故発生原因】

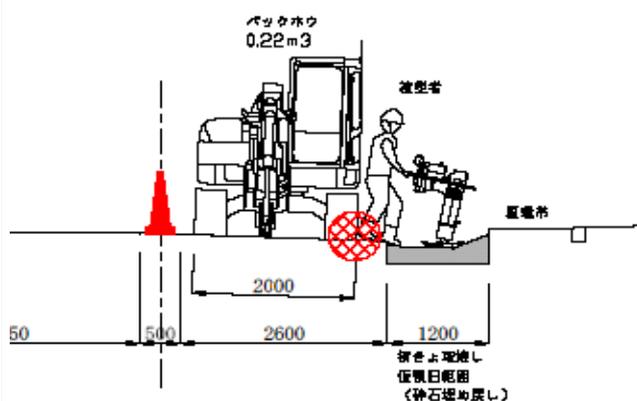
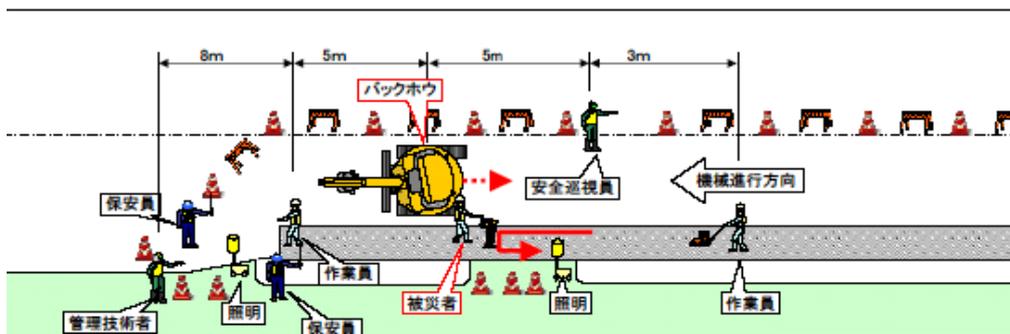
・工事看板設置時において、必要な転倒防止策を行っていなかったこと。

### 【事故防止のポイント】

・工事看板の転倒防止対策の実施。 など

発生日時	平成 21 年 9 月 22 日 ( 火 )			4 時 35 分	天候	晴
工事情報	道路系事務所 A5舗装工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	男	49	作業員	右足足首裂傷		
事故概要	路盤材埋め戻し作業を行っていた際、後退してきたバックホウのキャタピラ部に作業員の足が接触し、負傷したものの。					

### 事故発生状況



・被災した作業員は、ランマーを用いて転圧作業を行っていたが、転圧の向きを変えた(バックホウに背を向けた)際、後退してきたバックホウのキャタピラ部分に右足が接触し、負傷した。

**【事故発生原因】**  
 ・重機オペレータの後方確認不足。  
 ・誘導員は別の作業に注視していたため、指示が出来なかった。

**【事故防止のポイント】**  
 ・**作業手順の徹底。**  
 (役割分担が急速変わったら一時作業中止) など